

忘れてはいけない 3.11

2万7600人、なお避難 東日本大震災から14年

250311

東北地方沿岸部を中心に甚大な被害をもたらした東日本大震災は、11日で発生から14年を迎えました。復興庁によると、全国の避難者は2万7615人（2月1日現在）。東京電力福島第1原発事故の影響で、今も一部で避難指示が続く福島県では、故郷への帰還を諦める住民もいます。国の基本方針を定めた「第2期復興・創生期間」は2025年度が最終年度となるが、実情に応じた継続的な支援が今後も求められています。警察庁によると、死者は1万5900人、行方不明者は2520人に上ります。復興庁の発表では、震災後の傷病悪化などによる「災害関連死」は昨年12月末現在で、3808人となっています。

